

学卒求人確保及び求人票の早期提出等に係る要請

労働・産業行政の推進につきましては、日頃から格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般の景気の回復等により、平成 29 年度の県内の有効求人倍率は 1.13 倍と 5 年連続で過去最高値となるなど、県内の雇用情勢は着実に改善し、学生・生徒の就職内定率も本年 3 月末現在で高校が 96.0%、大学が 83.7%と過去最高値を更新したものの、全国平均と比べると厳しい状況が続いています。

こうした中で、沖縄県におきましては、国・地方の行政機関、教育機関、経済団体等が連携し「みんなでグッジョブ運動」を展開するとともに、新規学卒者に対するきめ細やかな就職支援に取り組んでいるところです。

また、新規学卒者の就職内定率の改善や企業における優秀な人材の確保のためには、各種施策と併せ、企業等が早期に採用活動に取り組むことが重要であると考えます。

つきましては、貴団体におかれましては、来春の新規学卒予定者の採用枠の拡大、1 日でも早い求人票の提出、さらに、より多くの応募機会を確保するための早期の採用結果の通知に取り組んでいただきますよう、御理解を賜りますとともに、会員企業等へも積極的に働きかけいただきますよう御協力をお願い申し上げます。

平成 30 年 5 月 22 日

公益社団法人 沖縄県工業連合会
会長 呉屋 守章 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



沖縄県教育委員会教育長 平敷 昭人



内閣府沖縄総合事務局長 能登 靖



沖縄労働局長 安達 隆文

